



# 四国税理士会報

第398号  
2019.4.10

●発行所 / 四国税理士会  
高松市番町2-7-12  
電話 087(823)2515(代)

●発行人 / 清田 明弘  
●編集人 / 松岡 真澄美  
●ホームページ / <http://www.shikoku-zei.or.jp>



パワースポット

撮影者 丸亀支部 秋山 佳弘

## 主な記事

役員選挙ニュース  
部・委員会だより  
～ 綱紀監察部・広報部 ～  
税理士記念日行事特集

|||| 広報部ニュース |||||

## ホームページリニューアルのお知らせ

今回のリニューアルでは、より使いやすく、より分かりやすいホームページとなるように、ページ構成やデザインを全面的に見直しました。スマートフォンやタブレット等の端末からも見やすくなっております。

ホームページのリニューアルにともない、一部のページの URL が変わりました。ブラウザの「お気に入り」、「ブックマーク」などに登録されている場合は、新しい URL への変更をお願いいたします。

また、「税理士の方へ」へのアクセスには、別紙添付の共通パスワードが必要です。「会員専用ページ」へのアクセスは、いままでどおり個別のパスワードが必要です。

今後も多くの皆様にご利用いただけるサイト作りを目指し、内容のさらなる充実を図り、より活用しやすい情報提供を行ってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

トップページ URL : <https://www.shikoku-zei.or.jp>



# お国自慢

## 高知

森本 倫光 (高知支部)

### 土佐の日曜市



所得税の確定申告業務も無事に終了した3月の日曜日、子供の時以来何十年ぶりに高知の「日曜市」へ行ってきました。

日曜市は元禄3年(1690年)以来、300年以上の歴史を持っています。年末年始とよさこい祭りの期間を除く毎週日曜日に開催されています。4月から9月は午前5時から午後6時まで、10月から3月は午前5時30分から午後5時まで高知のお城下追手筋にて全長1,300mにわたって400件以上のお店が軒を並べています。

野菜や果物などの農産物はもちろん、高知の特産物である土佐打刃物や植木、田舎寿司や芋天の他にも衣料品までたくさんのものが販売されています。

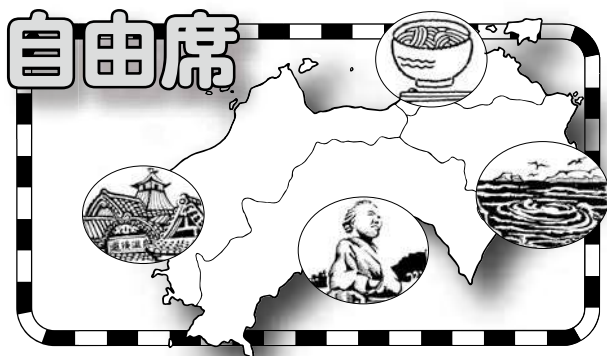
最近ではやはり外国人観光客の方が多くて、店先には色々な国の言葉でメニューが表示さ

れたりしていました。

温かい飴湯を飲みながら、小学校のマラソン大会を思い出したり、ゆったりした時間を過ごすことができました。

皆さんも機会がありましたら、高知の歴史ある日曜市を楽しんでみてくださいね。





税 尽 生

西谷 隆昌  
(高松)

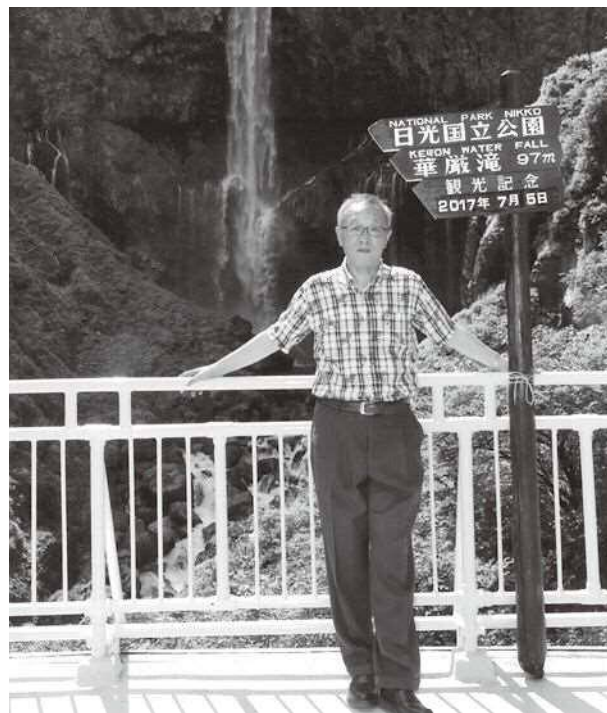
中学を卒業する頃、友人の誘いを受け、町役場でアルバイトをすることとなる。詳しい記憶ではないが固定資産税に関する仕事の手伝いをしていたように思う。人生初のアルバイトであり「税」に携わる始まりである。

高校を卒業する頃には縁あって税務署でアルバイトをする機会を得た。仕事内容は主に還付金や振替納税に関する仕事であり、少し成長したのか仕事内容はもちろん当時の職員の顔や名前もはっきりとした記憶がある。真面目に従事したつもりではあるが、今から思えば職員の人に迷惑をかけていたに違いない。

アルバイト期間が終了すると税務署に就職し、いよいよ四十数年の本格的な税務人生に突入する。自己研鑽に努め？先輩上司に忖度？し、規則規則のなか時間に追われる日々が続く。時間に制約を受けないゆったりとした生活に憧れる。退職した暁には時間を自由に使い楽しい人生を歩もうと心に誓う。

念願の叶う退職の日、思わず心の中で「やったあ」と叫ぶ。複雑で広範囲、しかも進化を続けている大嫌いな「税」とやっと決別できる。税に関する全てを忘れて旅行などの趣味を満喫する毎日が送れる。二泊三日程度であれば、飛騨高山、伊豆箱根、日光鬼怒川あたりか。もう少し日程をとり北海道が良いかと楽しみが広がる。

今後、楽しい日々が続くものと油断をしたところ、ふと気付くと税理士という職業に就



き、あれほど離れたかった税が身の回りにある。税は全ての人何らかの形で関わるものであることは理解できるが、私はいつになればこの特殊な関係から解放されるのか。

選択肢がたくさんある人生において、自分自身の各時点における判断はなぜか心と真逆の決定をする。なかなか人生とは思うようにいかないものだと痛感しながら「税」と向き合う毎日である。



一番センター藤岡!!

藤岡 健太  
(高松)

早いもので税理士登録してから、あっという間に2年を経過しようとしています。これまでの税理士としての業務において、試験勉強で得た知識だけでは対応が難しい場面もあり、帰宅後や休日には、会社法や民法等の法律や税制改正された部分のアップデートなどの勉強を続けています。

ところで、このような日々の気分転換としての趣味は読書と野球です。まず読書については、最近では伊坂幸太郎作品が特に好きです。伊坂さんの作品は、1つの物語が複数の

登場人物の視点から描かれており、さらにそれぞれがバラバラの時系列で進んでいくため、物語の全体像が掴みづらいのですが、終盤で一気に繋がりとどんでん返しが起こるので最後まで気が抜けません。展開を推理しながら読みますが、毎回想像を超える結末が待っておりそれが楽しみです。オススメは、「アヒルと鴨のコインロッカー」です。興味ある方はぜひ読んでみてください。

そして、野球です。休日には、高校時代の友達と作った野球チームで練習や試合をしており、日曜の朝から琴平や津田へ行ったりと活発に活動しています。今年の10月には、2部リーグですが優勝することもできました。結成当時は、20代中盤の若手の部類のチームだったのですが、気が付けば中堅どころのチー

ムになりつつあります。また、今年の11月からは税理士会のソフトボールチームにも所属させていただいています。試験勉強は、通信教育だったこともあり、他の税理士先生との交流がありませんでしたので非常に楽しかったです。定期的に試合が開催されるようなので楽しみにしております。まずはソフトボールで貢献したいと思います。

最後に、大学を卒業してから約10年経ちますが、学生時代と変わらずに過ごせる場所があるということは良いものだと実感しております。これからも、40歳を過ぎても現役でいられる様にケガをしない体作りや、さらに周りの方達との繋がりを広げていけるように頑張りたいと思っています。

## 高校生ビジネスプラン・グランプリのプラン発表会に参加

日税連が後援している高校生ビジネスプラン・グランプリの四国地区プラン発表会が、3月17日、高松市ヨット競技場で開かれた。日本政策金融公庫が開いたこの発表会には、四国4県の5つの高校から6チームが参加し、来賓として、四国財務局など計8機関が参加し、四国税理士会からは、松岡常務理事が参加した。

全国ファイナリスト10プランに選出された徳島県の「阿南工業・阿南光高等学校」は、南海トラフ地震などへの備えと放置竹林の対処を両立させた、揺れの感知で自動点灯する災害用懐中電灯及び災害用バイオトイレを販売するプランを発表した。

また、全国ベスト100に選出された愛媛県の「土居高等学校」は、訪日観光客向けに、地元の特産である「赤石五葉松」の鑑賞を中心とした体験型観光プランを企画し、販売するプランを発表した。

いずれのプランも高校生らしい自由な発想から生まれたユニークなもので、地域資源の活用やインバウンド対応をテーマにした創造性あふれるプランが多く、高校生の社会への関心の高さが窺えるものであった。

発表のあと、松岡常務理事が「税理士って？」のパンフレットを用い、「税理士の仕事」について話をした。起業を考える高校生にとって、税の知識や税理士は必要である旨を伝え、また、職業選択のひとつに税理士を加えてもらうことを目指したものである。

日税連は、高校生ビジネスプラン・グランプリに後援しており、将来の日本を支える起業家精神にあふれる若者を応援している。このことは、将来の税理士会にとって前向きであり、有意義なことである。

